

ふりがな 氏 名	おぎの ひろし 荻野 太司	職 名	講師
取得学位	修士（法学）・広島大学大学院社会科学研究所		
学 歴	広島大学大学院社会科学研究所法律学専攻博士課程後期単位取得満期退学		

教 育 活 動
<p>(主な担当科目)</p> <p>2019年：日本国憲法、市民生活と法、関係法規、スポーツマネジメント、社会保障制度、公的扶助論、関係行政論</p> <p>2018年：日本国憲法、市民生活と法、関係法規、スポーツマネジメント、社会保障制度</p> <p>2017年：日本国憲法、市民生活と法 関係法規</p> <p>2016年：日本国憲法、市民生活と法、関係法規</p>

研 究 活 動
<p>(著書等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で支える出所者の住まいと仕事：社会的企業の実践 共著者：水野有香他 2016/3（法律文化社）</li> </ul> <p>(論文等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護観察と入管法に関する一考察 2018/2（龍谷大学矯正保護研究センター 研究年報 No.7）</li> <li>・ソーシャルワーカーの守秘義務と秘匿特権に関する研究序説1 2015/2（学苑 892号）</li> <li>・BOOK REVIEW 西日本新聞社著 『ルポ・罪と更生』 2015/2（自由と正義）</li> <li>・社会保障教育における憲法制定過程学習の意義 —中学生を対象とした人権教育の一環として— 2014/3（人間福祉研究 12号）</li> <li>・受刑者への社会保障に関する研究序説 —欧州人権裁判所 Stummer 事件大法廷判決を中心に— 2014/3（人間福祉研究 12号）</li> <li>・刑事施設における処遇と憲法 36 条の残虐な刑罰の禁止について —日本の判例と学説を中心に— 2014/2（学苑 880号）</li> </ul> <p>(研究発表等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人保護観察対象者と入管法について 2018/2（矯正保護総合センター 月例研究会）</li> <li>・ソーシャルワーカーの守秘義務と秘匿特権について 2015/2（せたがや福社區民学会）</li> <li>・ソーシャルワーカーの守秘義務と秘匿特権について 2015/1（矯正保護総合センター 月例研究会）</li> <li>・刑事施設医療と人権保障 2014/7（昭和女子大学人間社会学部研究会）</li> <li>・</li> </ul>

社 会 活 動
<ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年4月～ 岐阜県BBS連盟 アドバイザー</li> <li>・2017年4月～ 岐阜家庭裁判所委員</li> </ul>



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY

- ・2016年 せたがや福祉区民学会第7回大会 第6分科会 進行役、助言者
- ・2015年11月4日 子どもの虐待防止推進フォーラムせたがや2015（世田谷区主催）企画・調整係



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY